

審議内容

○平成30年度第3回倫理委員会審議（平成30年7月19日）

申請者	糖尿病・内分泌内科医長	田口 学
課 題	患者QOLから考える、2型糖尿病患者におけるダパグリフロジンの第一選択薬としての有効性の検討 The Japanese T2D study for evaluating Benefits Of a New first-line therapy with Dapagliflozin in consideration of improving QOL	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・倫理審査申請書「3 共同担当者名（他施設含む）」に奈良県立医科大学も記載すること。 ・同意説明文書中「本学」を「当院」に修正し、当院での参加予定数を記載すること。同意書は当院の様式に修正すること。 ・研究利益相反審査委員会の審査を受けること。 ・主たる機関施設において認定臨床研究審査委員会の審査を受けているか確認すること。

申請者	循環器内科医師	鈴木 雅仁
課 題	新規我が国における心臓植え込み型デバイス治療の登録調査 -New Japan Cardiac Device Treatment Registry (New JCDTR)	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間は倫理委員会承認後とすること。 ・説明文書に当院の倫理委員会の承認を受けていることを記載すること。

※前回までの倫理委員会で条件付承認となっていた研究課題のうち本日まで承認された課題の報告

申請者	消化器内科医師	島田 祐輔
課 題	薬物性肝障害および急性発症型自己免疫性肝炎を含む急性肝炎の発生状況および重症化、劇症化に関する因子に関する研究	
判定結果	承認	

申請者	放射線診断科医長	森本 公平
課 題	外傷画像のcomputer-aided diagnosisシステムの研究	
判定結果	承認	